

参考資料 2

令和 3 年度世界遺産環境整備調査報告書

- 1) 調 査 概 要
- 2) 鹿角市調査 結果
- 3) 北秋田市調査 結果

1) 調査概要

(1) 調査の目的

本調査は、世界文化遺産に登録された大湯環状列石と伊勢堂岱遺跡の保存活用及び周辺部を含めた整備状況について、地元住民がどのような点に意見や課題意識を持っているかを把握し、今後の施策に生かす基礎資料を得ることを目的として実施した。

(2) 調査の内容

- ① 世界文化遺産に登録されたことについての認知度
- ② 遺跡見学経験の有無
- ③ 遺跡についての認識
- ④ 遺跡の整備や活用についての意見

(3) 調査の概要

本調査は、今回登録された遺跡がある鹿角市・北秋田市の2地域での調査で構成されている。

- ① 調査地域：鹿角市及び北秋田市
- ② 調査対象：2市それぞれ18歳以上の市民1,000人（計2,000人）
- ③ 標本抽出方法：選挙人名簿をもとに無作為抽出
- ④ 調査手法：郵送による無記名式アンケート調査
- ⑤ 調査期間：令和3年11月30日（火）～同年12月15日（水）
- ⑥ 調査実施機関：株式会社フィデア情報総研

(4) 回收結果

- | | | | | |
|-------|-----|-----|-----|-------|
| ①鹿角市 | 回収数 | 396 | 回収率 | 39.6% |
| ②北秋田市 | 回収数 | 364 | 回収率 | 36.4% |
| ③全 体 | 回収数 | 760 | 回収率 | 38.0% |

※12月17日（金）到着分の調査票を含む

(5) 報告書の見方

- ・ 調査数（n = Number of cases）とは、回答者総数または分類別の回答者数を示している。
- ・ 回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。そのため、回答比率を合計しても100.0%にならない場合がある。
- ・ 複数回答の設問（「三つまで回答可」と記載のある設問）の場合、各設問の調査数を基数として回答比率を算出しているため、すべての選択肢の回答比率を合計すると100.0%を超える。